Panasonic

かんたん操作ガイド

デジタルハイビジョンビデオカメラ

品番 HDC-TM90
HDC-TM85

VQC8360

使う前に、知っておくと安心

Step.1 **準備する**

Step.2 **撮る・見る**

Step.3 **残す**

準備する

バッテリーを付ける / 充電する

動作表示ランプが2秒間隔で赤色点滅し、充電が始まります。
充電が完了すると消灯します。

撮る・見る

撮影する 本機の内蔵メモリーに記録していきます

再生する

ベンリな機能

- くるくる回転メニューバー（取扱説明書→P17）
- 手ブレ補正（ハイブリッド手ブレ補正 / 手振れロック機能）（取扱説明書→P37、41）
- 1080/60p 記録（取扱説明書→P38）
- タッチズーム（取扱説明書→P39）
- 追っかけフォーカス（取扱説明書→P40）
- PRE-REC（プリレック）（取扱説明書→P43）
- シーンモード（取扱説明書→P47）
- 個人認証（取扱説明書→P49 ～ 51）
- 風音キャンセラー（取扱説明書→P54）
- 3D 記録（取扱説明書→P64 ～ 66）
- ムービースライドショー（取扱説明書→P71 ～ 73）

画面はイメージです

▶ ネットで使い方ガイド

本機とインターネットに接続したビエラをHDMIミニケーブル（別売）で接続し、ビエラのリモコンのメニューボタンを押したときに表示されるメニューから「ネットで使い方ガイド」を選ぶと、本機の使いかたや便利な機能などをビエラの画面でわかりやすく教えてくれます。

- 対応機種は2009年2月以降に発売されたビエラです。
- 本機とビエラをHDMIミニケーブルで接続するには取扱説明書の84ページをお読みください。

撮った映像を 残す

ハイビジョン画質 ・・・撮った映像を高画質・高音質で楽しめます。
従来の標準画質 ・・・標準画質なら再生機器を選ばずに再生できるので、ダビングして配る場合などにおすすめです。

レコーダーを使って残す

お使いのレコーダーに USB 端子 または、SD カードスロットはありますか？

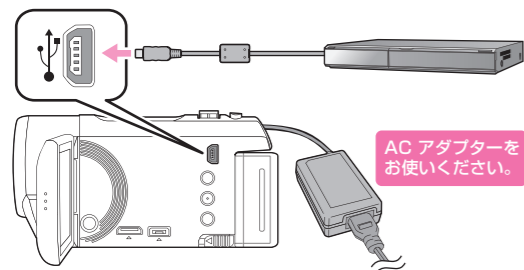
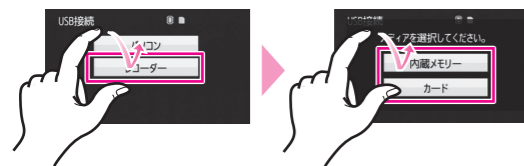
ある / ない

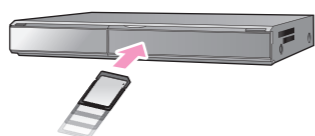
ハイビジョン動画（AVCHD）のダビングに対応していますか？

対応 / 非対応

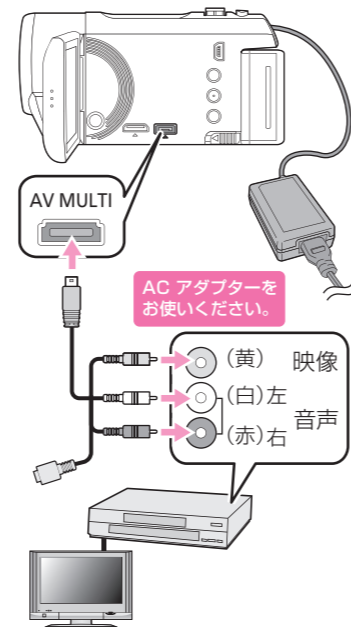
ハイビジョン画質

USB 端子を使う

USB 接続ケーブル（付属）をつないでダビングする

本機にUSB接続の画面が表示されるので、「レコーダー」→「内蔵メモリー」または「カード」の順にタッチする

SD カードスロットを使う

SD カード（別売）を直接入れてダビングする

※ 内蔵メモリーに記録したシーンは、本機でSDカードにコピーすることができます。
（取扱説明書→P88～89）

従来の標準画質

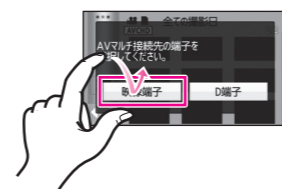
AV マルチケーブル（付属）をつないでダビングする

● モードスイッチを ▶ に合わせる

1. 本機にAVマルチ接続先の画面が表示されるので、「映像端子」をタッチする

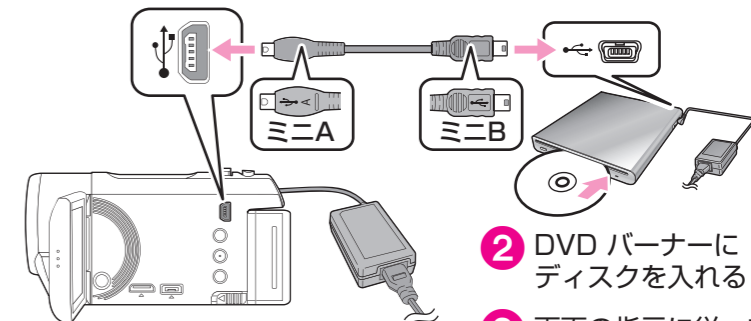
2. 取り込みたいシーンをタッチし、再生する

ここからは、レコーダー側での操作になります

● 詳しくは、ブルーレイディスクレコーダー、DVDレコーダーの画面や取扱説明書をお読みください。

当社製品でダビングできる機器についての最新情報は・・・
http://panasonic.jp/support/video/connect/d_hv/index.html

DVD バーナーを使って残す

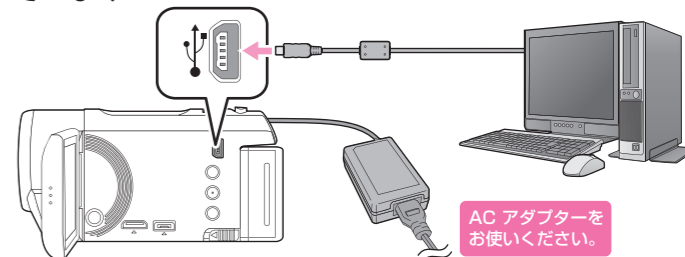
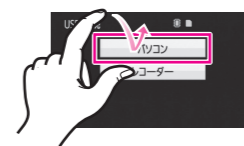
ハイビジョン画質 従来の標準画質

1. 本機とDVDバーナーVW-BN2（別売）の電源を入れ、モードスイッチを ▶ に合わせたあと、ミニAB USB接続ケーブル（DVDバーナーに付属）でつなぐ

2. DVD バーナーにディスクを入れる
3. 画面の指示に従って操作する

パソコンを使って残す

操作の前に、「HD Writer AE 3.0」をインストールしてください。

ハイビジョン画質 従来の標準画質

1. 本機とパソコンの電源を入れ、USB 接続ケーブル（付属）でつなぐ

2. 本機にUSB接続の画面が表示されるので、「パソコン」をタッチする

3. すいすいウィザードの画面に従って操作する